

日産自動車合唱団のお知らせ(10月おまけ号)

サラリーマンや元サラリーマン中心の合唱団員ですので言われれば「即実行」します。結構素直です。先生方が指摘すると状況を察してその場をやり過ごせます。忖度力があります。「よろしく」と言われて空気も読みますが解釈は人それぞれです。今回は形状記憶状態で元に戻ってます。先生方はもぐら叩き状態で同じ事を根気強く指摘。でも少～しづつ前進です。

1.練習日程

10月28日(日)13:00~17:00 築地社会教育会館4F視聴覚室
 11月11日(日)13:00~17:00 築地社会教育会館2F講習室
 11月18日(日)13:00~17:00 築地社会脅威会館2F講習室
 12月 2日(日)13:00~17:00 築地社会教育会館練習室獲得予定
 12月16日(日) クリスマスチャリティコンサート 時間未定 松伏田園ホールエローラ

2.練習曲

クリスマス日産ステージ演奏曲

G.P.da Palestrinaの「MissaPapaeMarcelli」より Kyrie・AgnusDei I & II

クリスマス合同ステージ演奏曲:

もろびとこぞりて(昨年歌ったアカペラ曲) あめにはさかえ O Holy Night (昨年歌った曲)
 African Noel Hallelujah (アンコール:きよこの夜)

3. 10/14日練習報告

<http://ensemble-n.com/>

1)ヴォイストレーニング

個々の声造りを意識して(漫然と声を出すのではなく考えながら、工夫しながらtryしてみましょう)

- ・ 楽器である身体ストレッチ。伸ばしたり・肩を下げて胸を広げましょう。
- ・ ちょっと長く i(ドレドレドレ) e(ミレミレミレ) a(フイ) i(ドレミ) e(ドレミ) a(ド):どこで吸ってどこに持って行くか考える
- ・ aoaoa(ソファミド):低い音を出す作業:最初から諦めずポジションや流れを工夫してみましょう
- ・ ya(ドレミファ) i(ソファミ) yo(ド):母音の口の形を気をつけましょう。a母音からi母音で横に広げないo母音はほほの肉を前にギョッ出して。a-i-oの口の形は全部縦あき。
- ・ Aとi母音は口の前で発音、oとuは口の間。但し中間と言っても響きを飲込まない様に前に出す(唇出す)
- ・ 音を飛ばしたya(ドミ) i(ソミ) yo(ド):声を前の壁にくっつけるみたいに。最後まで声を届ける。途中で放棄しない。声を投げるi(ドレミファ) ya(ソ) haha(ファミ):yahaha:yaで投げる時重心が浮かない。足の裏を地面にシッカリつける。

Kyrie/AgnusDei Iを教材にして発音チェック(歌ってるときに母音の状態や子音の状態を意識してみましょう)

- ・ Kyrie e leison;i母音の口角横に広がらない。eleisonの son の o 母音はほっぺの肉共々口を前に
- ・ 途中から出るテナー2やバリソンの出だしのkyは鋭くなく。そのパートが出た事を強さや鋭さで表すのではなく。
- ・ eleison にiに音が与えられている時:その音にアクセントをつけない様、硬く発音しない様にしましょう。その音にiを押し付けけない様に。eleison であってeleison ではない訳です。
- ・ 怖い顔ではなく口角あげて優しい顔で歌いましょう。
- ・ AgnusDei でe母音で音符を歌い続ける場合eが変化してしまう(eの口角が広がったりoの様に奥に入ったり)
- ・ カンニングプレスをする時は吸った前と吸った後で母音が変わらない事。(バレちゃいけない:テクニカルプレスをする!)
- ・ Peccata mundi の mu の u が深すぎて mo になると音が b になります。uを前と言うより m の唇をはじきぎみに。
- ・ quitollisのqui i母音が横に広がる傾向(バリソ)気をつけましょう。

2)本練習: 目標:Kyrie/AgnusDeiの確認 :今回はAgnusDeiを徹底的に練習しました

AgnusDei I (小ブロックに分けて確認)

最初から15小節まで

ソプラノ:パート内の音程が合っていない:3小節 Dei の De(ファ)音程があってない。25小節 peccata の Pe(ド)が合わない。同様に31小節 Peccata の pe(ファ)、30小節のquitollisのミの音。Mundi の m(ミ)。等音が取れてない状態。伸ばしている間に音程が変わる

アルト:10小節のAgnusDeiのDeから3小節鳴らす

テナー1:5小節目ミはbが付いています(hが付いて歌っているので修正方)

(34小節～最後)

ソプラノ:46小節 miserere(ファファファレ)のファファファの音程が段々下がる。最初からファにあたっていないかも。
テナー:確認 最後の2小節 pacem はテナー全員で担当する事になりました。

Agnus Dei II

(女声のみ練習)

- ・ Agnus のnusをハッキリ前に出しましょう。(特にソプラノは目立つポジションなので上手く出しましょう)
特に68小節のソプラノ2は聞こえていません。
- ・ 80小節のqui tollisのソプラノ1とソプラノ2の絡み合いをお互いもっと意識して絡めるようになりましょう
- ・ ソプラノ2:88小節から音取(焦って2分音符に落ち着きが足りない様です。もっとのんびり歌いましょう)

Agnus Dei I II 通し

- ・ 35小節 miserere miを突かない、miに入ってから押さない miserere をもっと優しく (意味:憐れみたまえ)
- ・ テナー44小節 miserere のseの音の勘違い? ファー bミ です。(次の miserere と一緒になっちゃってる)
- ・ テナー:40小節～からテナー1と2が絡み合って盛り上げてくれるといいんですが との事
- ・ ソプラノ(ばかりではないけど) 文章が文章として流れて聞こえない。

kyrieの復習

- ・ 前回言われたKyrieは直ってないですね。
- ・ Christe が言葉として前に出ていない。特にソプラノがchriが慌ただしいので「クシャ」としか聞こえてこない。
音よりchを前に出してゆったり chris を回しましょう。
- ・ テナーの christe eleison のからみのバランス:33小節のテナー2は今までよりもうちょっとハッキリ!
- ・ テナー2の74小節～最後まで もっと前に出て全体をリードしましょう。

4. 10/28日の練習予定

1) ヴォイストレーニング

佐々木先生は高崎でお仕事らしいのでヴォイストレーニングはお休みです

その代りヴォイトレの時間帯にクリスマス合同曲の譜読み確認をします。

暗譜する程慣れている方も初めての為の方の為にお付合下さい

ピアニストの江口先生が本練習の前まで声出しを兼ね音確認をしてくださる予定

2) 本練習:

目標:「Missa Papae Marcelli」の Kyrie /Agnus Dei の曲創り

Kyrie/Agnus Dei が歌える様になりましょう

- ・ 前回歌い方の課題を指摘されました。A < gnus や Qui < to < と音と i を膨らませる傾向:出してから押すクセ
- ・ ポリフォニーの連携を練習しました
「Quitollis」と言う言葉の連携 「Dona nobis」の言葉の連携
次のパートへ言葉をバトンタッチして行く時 受け取った言葉が同じ形・同じ質・同じ色を自分達で見える事
私達が見せなければ聴いている人は当然見る事は出来ません。
- ・ 歌って行く中で慣れたり、歌いにくい所を工夫したり、他パートから発見したり試行錯誤の練習を重ねます。
- ・ 初めてやる人が3.5人。「あめにはさかえ」など歌詞変更をしている箇所等教えてあげて下さいね
- ・ 何回か同じ曲を歌ってる場合「下手慣れ」「無意識」で今年も下手を貫かない様にフレッシュな感覚で Try

5. その他

① カルミナブラーナの楽譜販売します。

金額:3800円(税込み):10月28日13:00～現金引換えにて現物交換と致します。

お知らせしていた金額(3500円)より為替レートや送料の関係で少々高くなっていました様でごめんなさい。

ちょっと重いので全員分運べないかもです。頑張って先着15名様位かな。順次販売します。